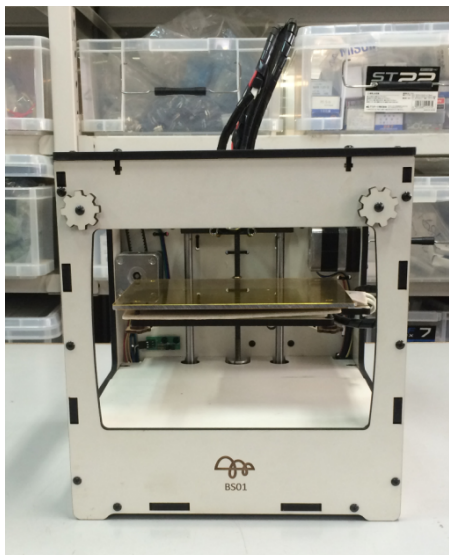


## 三点式アルミテーブルベース切り替えマニュアル



お手持ちの BS01 のテーブルベースを三点式アルミテーブルベースに変更するマニュアルです。

※ノズル・テーブルが冷めた状態で、電源コードを抜いて作業をして下さい。

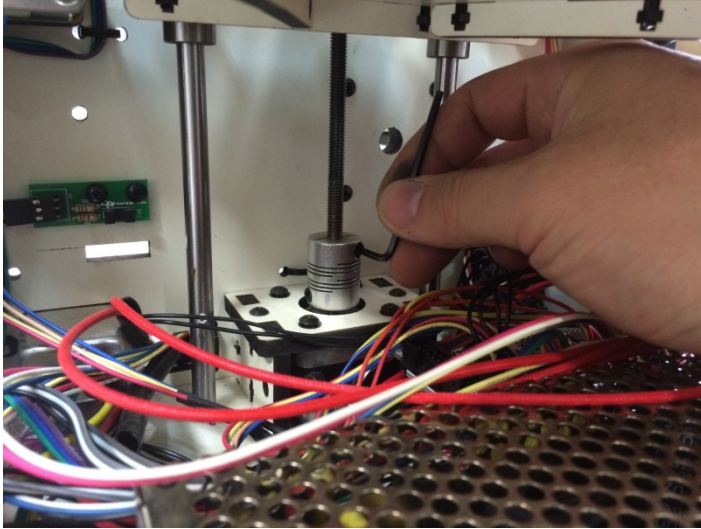
既存のテーブルを外す作業から始めます。



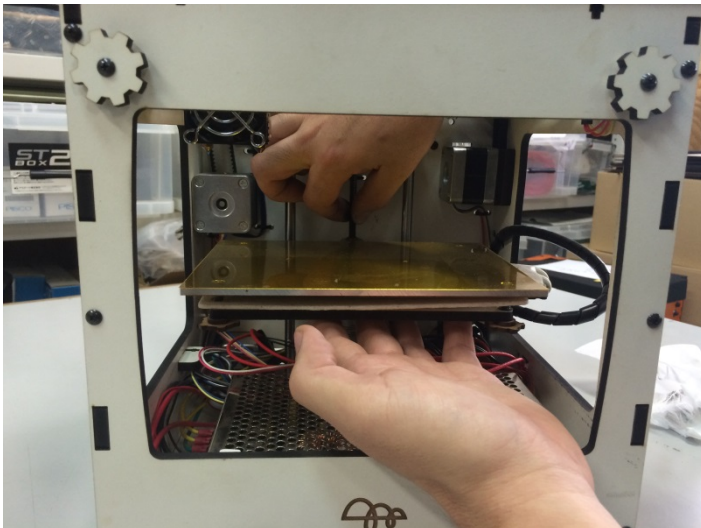
制御盤カバーのねじを外してカバーを取ります。



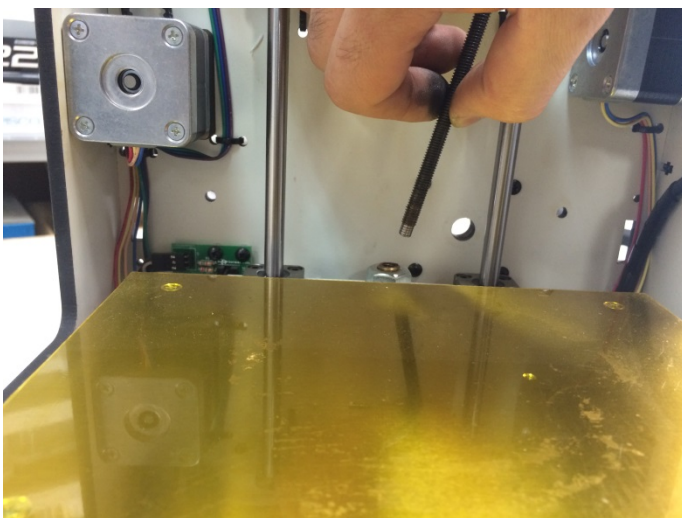
外れました。



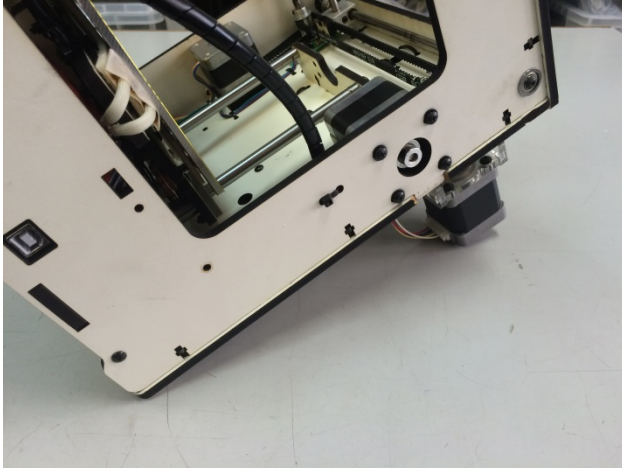
カップリングのZ軸リードスクリュー側の固定ネジを緩めます。



テーブルに手を添えて、リードスクリューを抜きます。



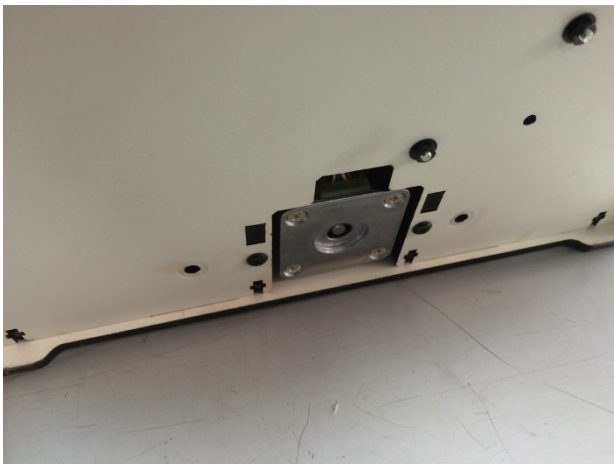
Z軸リードスクリューが抜けました。



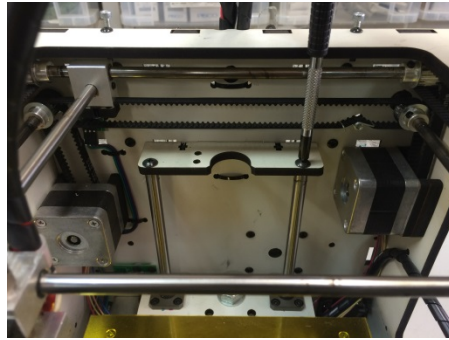
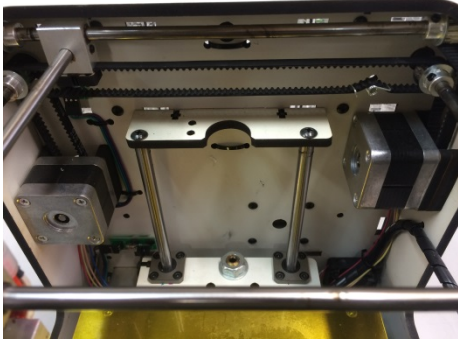
本体を写真のようにゆっくり倒します。



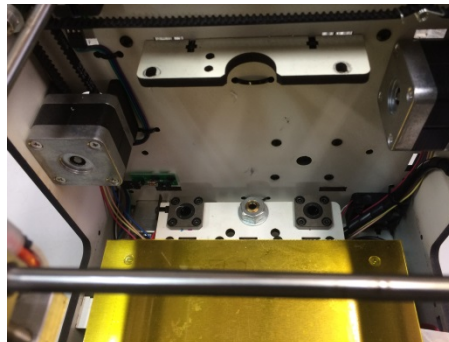
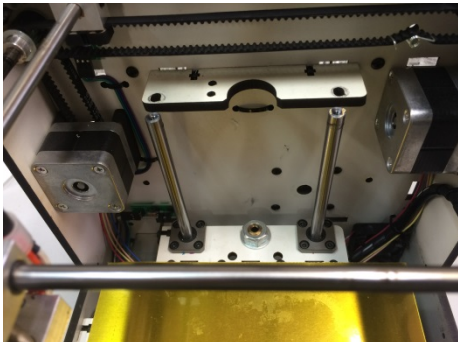
底部に見える二本の M4-10 トラスねじを外します。  
その時にねじが外れた時テーブルに衝撃が掛からないように手を添えながらねじをゆるめて下さい。



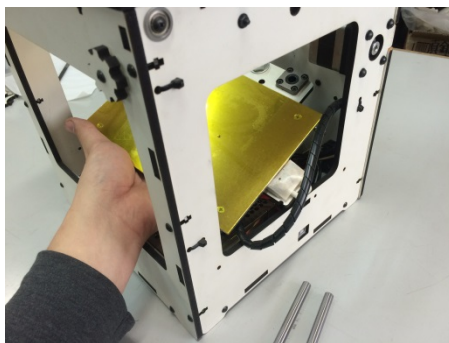
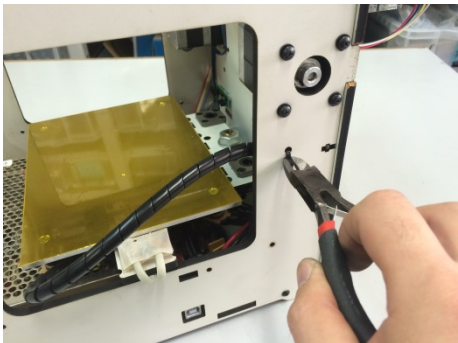
外れました。これで Z 軸シャフトの下側はフリーになりました。



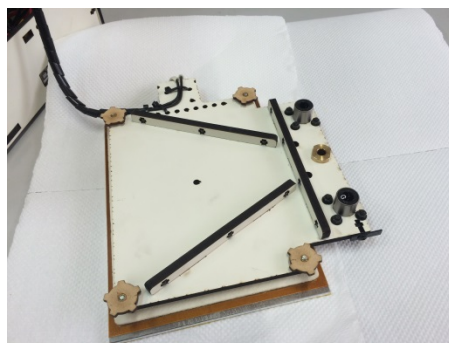
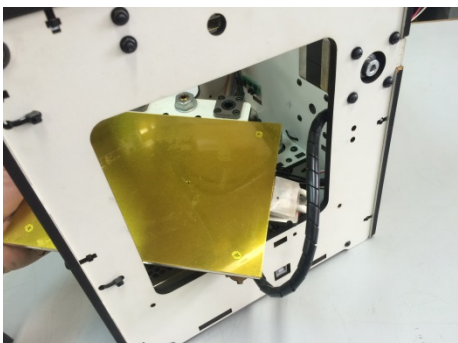
Z軸シャフトの天面のM4-10トラスねじを外します。



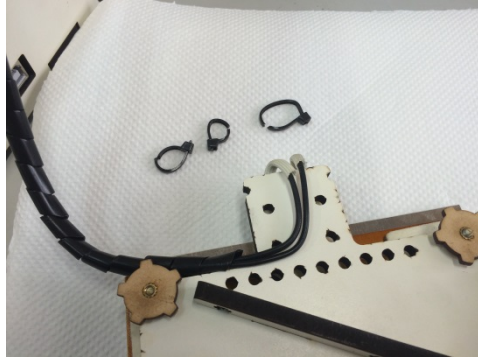
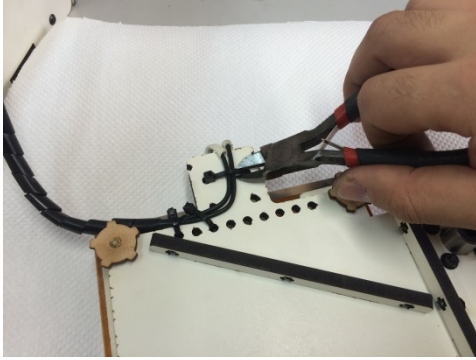
シャフトを抜きます。



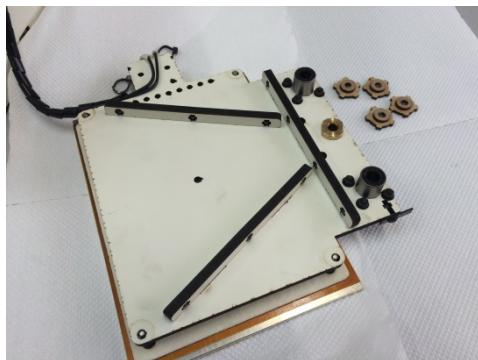
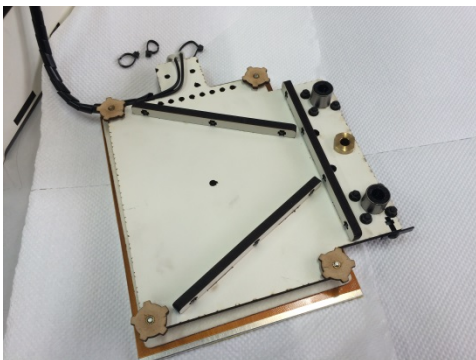
スパイラルチューブを固定している結束バンドを切ります。



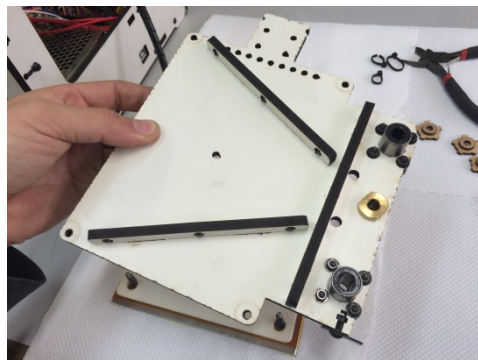
ケーブルに負荷をかけないようにテーブルを取り出します。  
テーブルの下にペーパータオル等を敷いて下さい。



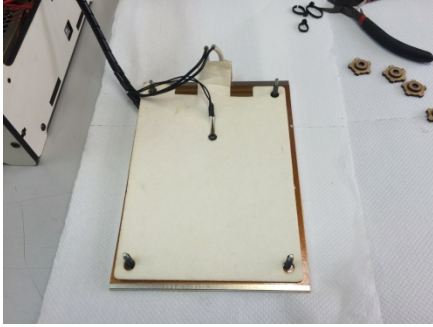
ケーブルを固定している結束バンドを切ります。  
※電線を切らないように注意して下さい。  
※サーミスターの線は切れやすいので注意して下さい。



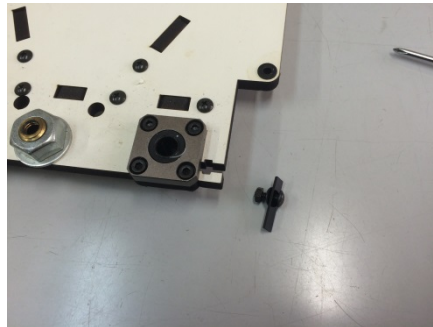
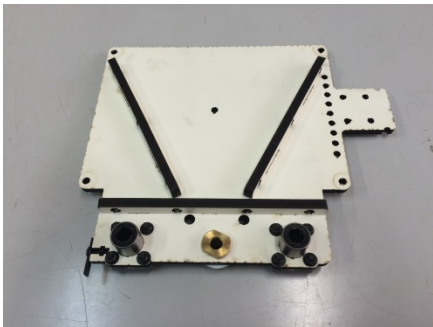
調整ナットを取り外します。



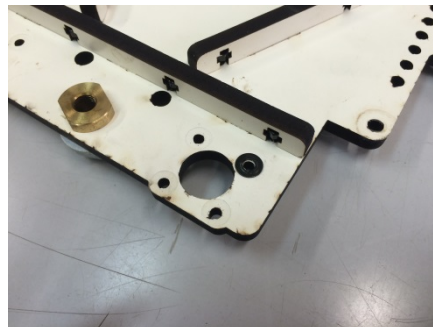
スパイラルチューブを5センチ程解いてケーブルに余裕を持たせてから、MDF  
テーブルベースを持ち上げて外します。  
※サーミスターの電線は切れやすいので注意して下さい。



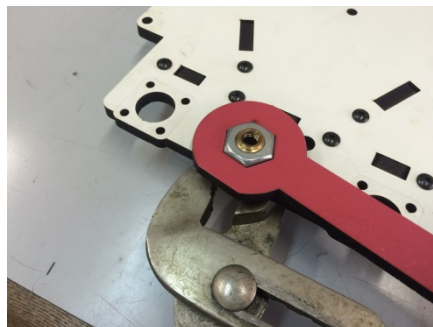
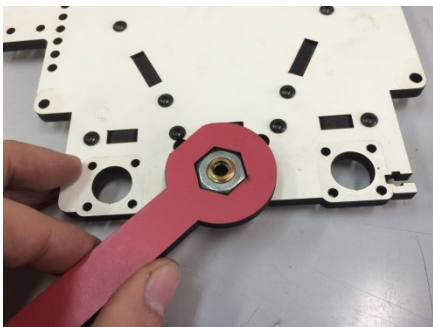
ヒーター付きテーブルはこのままの状態にしておきます。



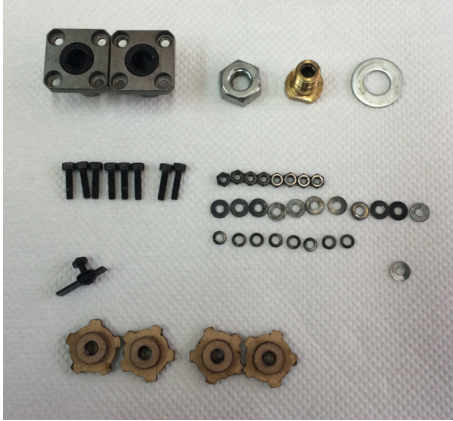
MDF テーブルベースから再利用する部品を取り外します。



張り付いたワッシャ等も剥がします。



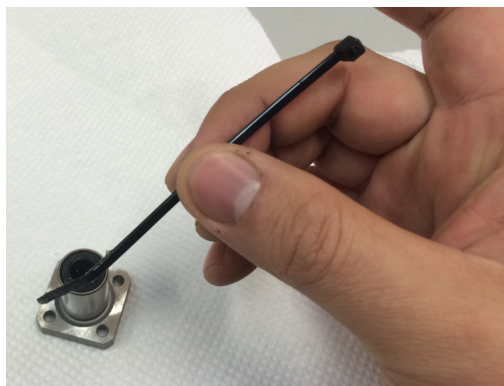
真鍮ナットが外れにくい場合は、真鍮ナット側をペンチ等で掴んで緩めます。



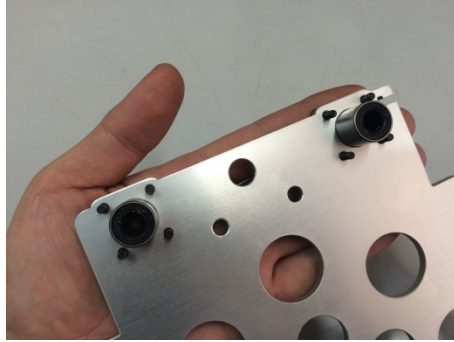
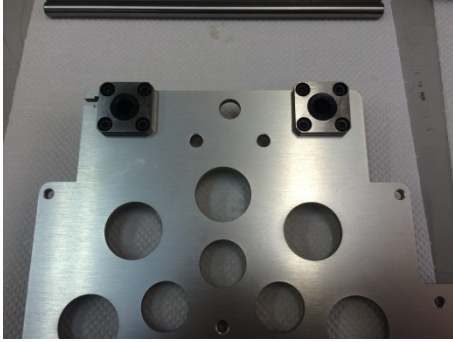
外した部品



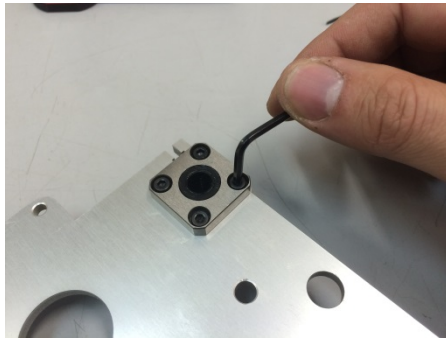
リニヤブッシュを外す機会は少ないので、グリスがあれば給油します。



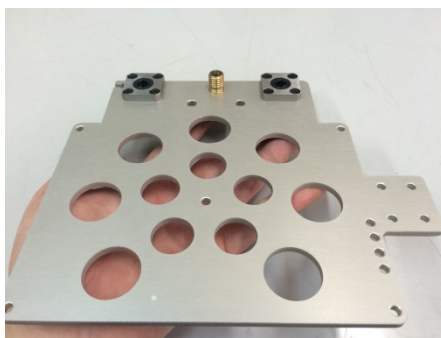
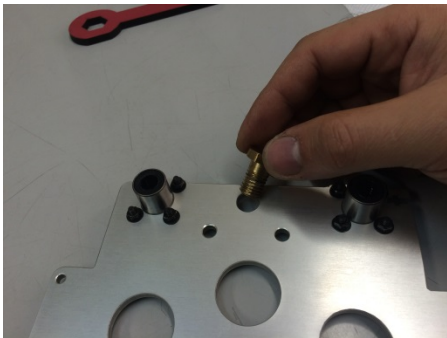
指で入り口に塗布して、結束バンドの先で内部の4条の玉の列にグリスを行き渡らせます。



左上がトミっとドグの取付スロットの向きで、リニヤブッシュを挿し込みます。 ※表裏を間違えないようにして下さい。



8本の M3-12 キャップボルトをテーブルベース裏面から、M3 平ワッシャ、M3 スプリングワッシャ、M3 ナットの順で取り付けて、表面から六角レンチで締め付けます。

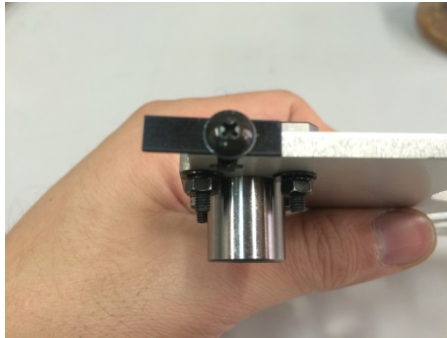
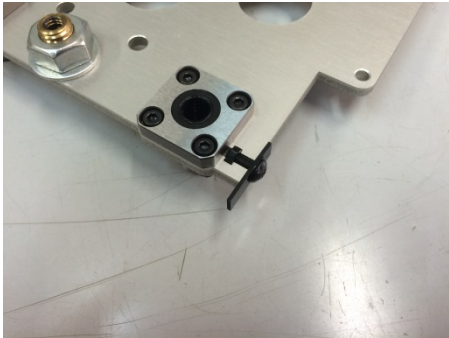


裏面から真鍮ナットを入れます。

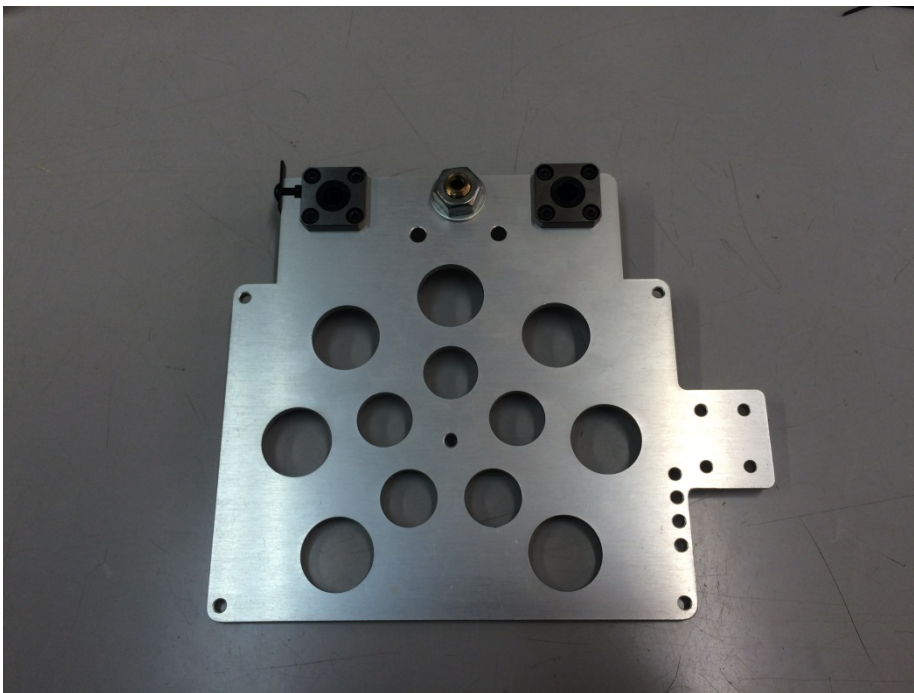


表面から M10 平ワッシャを入れ M10 ナットで締め付けします。

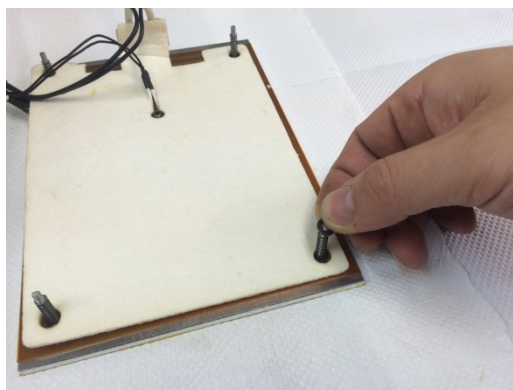
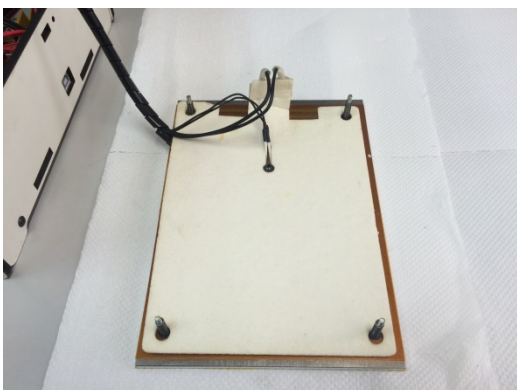




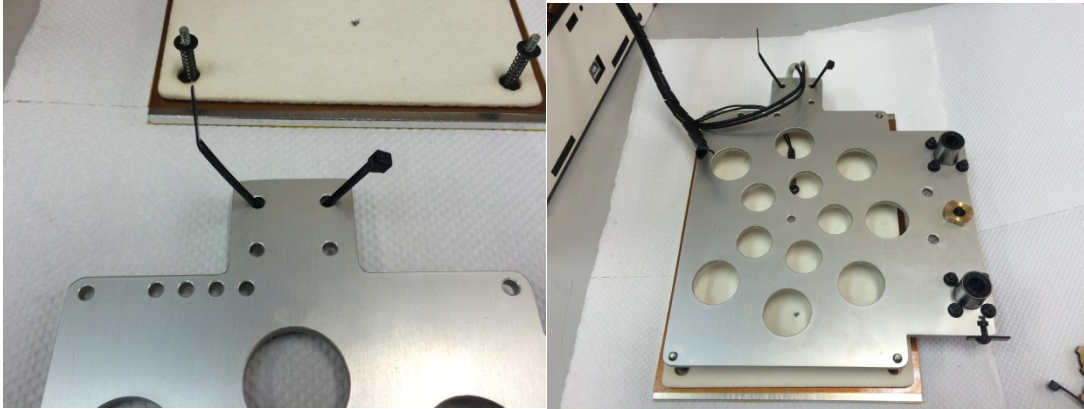
Z軸リミットドグを取り付けします。下面合わせで締め付けて下さい。



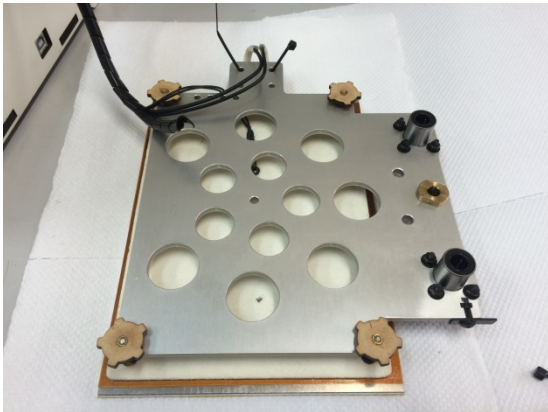
アルミテーブルベースが完成しました。



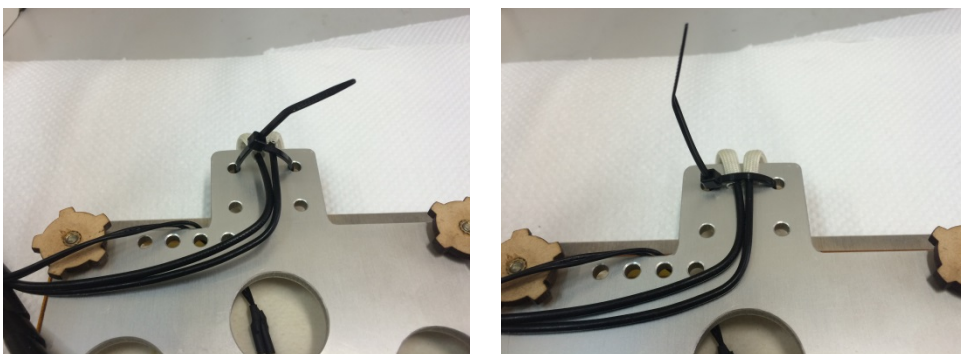
ヒーター付きテーブルのスプリングの上に M3 平ワッシャを置きます。4箇所



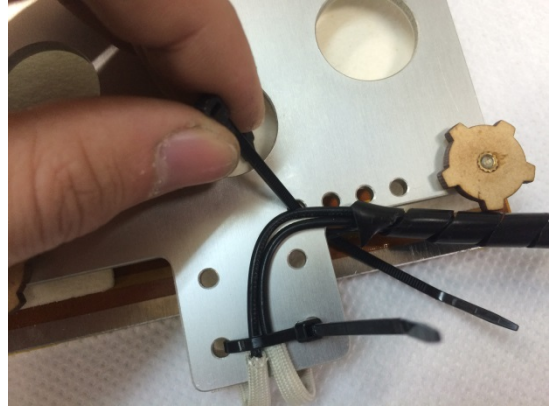
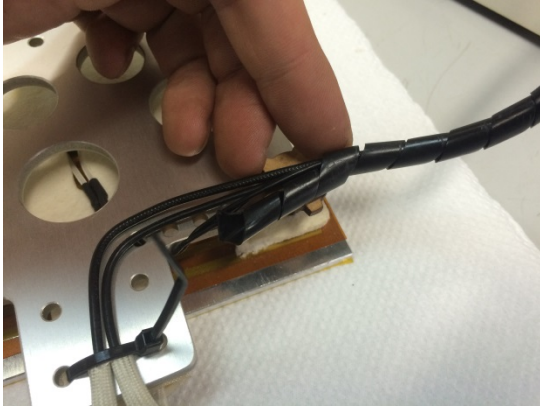
先ほど完成したテーブルベースに1本予め結束バンドを写真の様に通して、ヒーター付きテーブルの上に乗せます。  
※4本のねじの位置に合わせてながら、細いサーミスターの線の断線に注意して作業して下さい。



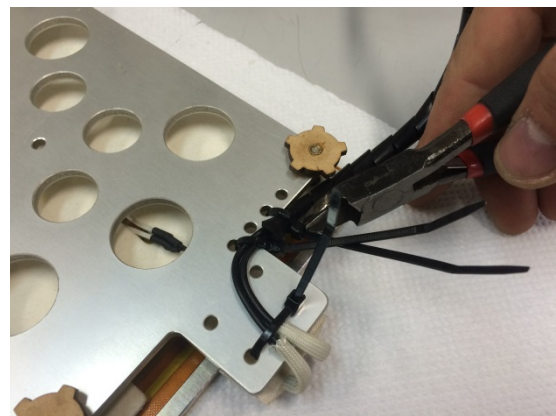
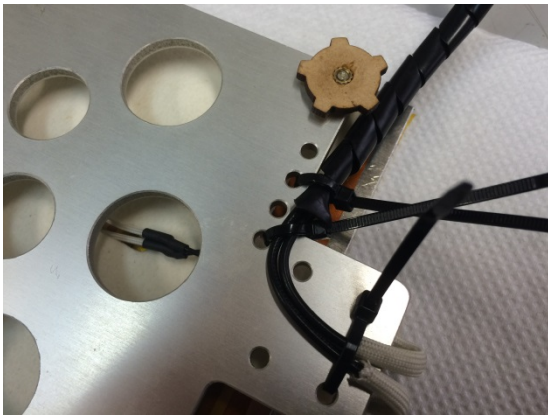
調整ナット(旧ローレットナット)を4箇所取り付けます。  
※4箇所共、ねじの先端と調整ナットの面が同じくらいにしておきます。



ヒーターの線を結束バンドでしっかり固定します。



解いたスパイラルチューブを元に戻して、結束バンドで固定します。  
※サーミスターの線は断線しやすいので注意して下さい。



もう一箇所スパイラルチューブが巻かれた部分を結束バンドでしっかり固定して、結束バンドの余分な部分をニッパで切断します。

この後の作業は

[b8\\_BS01 シングル取扱説明書 Rev1.0 \(Z 軸組付編\). pdf](#)

[b8\\_BS01 デュアル取扱説明書 Rev1.0 \(Z 軸組付編\). pdf](#)

のマニュアルを参考にして下さい。